

|          |  |             |   |
|----------|--|-------------|---|
| 科目       | 国語 (Japanese Language and Literature)  |             |   |
| 担当教員     | 田林 千尋 非常勤講師  |             |   |
| 対象学年等    | 機械工学科・4年D組・前期・必修・1単位(学修単位I)  |             |   |
| 学習・教育目標  | B1(100%)   | JABEE基準1(1) | (d)2-b.(f)  |
| 授業の概要と方針 | 本授業では、日本語によるコミュニケーション能力の向上を目的とする。とくに、学校生活におけるレポート、卒業研究等と、就職活動時や社会に出てからのビジネス文書等の作成に必要な、論理的文章を書く技術を身につけることに重きをおく。そのうえで、口頭発表における資料作成と実際の発表、その聞き取り等、理系に不可欠なコミュニケーション能力の伸長を目指す。       |             |   |
|          | 到達目標   | 達成度         | 到達目標毎の評価方法と基準   |
| 1        | 【B1】文章表現の基礎を習得する。  |             | 話しことばと書きことばの違い、原稿用紙の使い方、文章表現・構成の注意点が身についているか、定期試験、中間試験およびレポート、提出物により評価する。 |
| 2        | 【B1】論理的文章の基礎を習得する。   |             | 文体が統一された論理的文章が書けるか、定期試験、中間試験およびレポート、提出物により評価する。                           |
| 3        | 【B1】論説文の書き方を習得する。  |             | 資料・文献等の根拠に基づき、自己の意見を筋道を立てて述べるができるか、中間試験、定期試験、レポートにより評価する。                 |
| 4        | 【B1】就職活動やビジネスの場で求められる文書の書き方を習得する。  |             | 日常生活やビジネスの場に適したことば遣いが理解できているか、定期試験と中間試験により評価する。                           |
| 5        | 【B1】日常生活やビジネスの場における正しいことば遣いを習得する。  |             | 適切なことばを用いた口頭での自己表現ができるか、演習発表により評価する。                                      |
| 6        | 【B1】口頭発表資料の作成方法を習得する。  |             | わかりやすく、興味を持てる口頭発表資料が作成できるか、提出された演習発表資料と定期試験により評価する。                       |
| 7        | 【B1】口頭発表における自己表現の方法を習得する。  |             | わかりやすく、興味を持てる口頭発表のための知識・技術が習得できたか、授業中の演習発表、提出された演習発表資料および定期試験により評価する。     |
| 8        |  |             |   |
| 9        |  |             |   |
| 10       |  |             |   |
| 総合評価     | 成績は、試験85% レポート7% 提出物(説明文)3% 演習発表(口頭発表)5% として評価する。到達目標1~4に関する中間試験、到達目標1~4, 6, 7に関する定期試験の平均値を85%, 到達目標1, 2に関する提出物3%, 到達目標1~3に関するレポート7%, 到達目標5~7に関する演習発表5%として評価。100点満点で60点以上を合格とする。 |             |   |
| テキスト     | 米田明美・藏中さやか・山上登志美『大学生のための日本語表現実践ノート』改訂版 2012年3月 風間書房<br>そのほか、適時プリントを配布する。   |             |   |
| 参考書      | なし   |             |   |
| 関連科目     | 三年「国語」   |             |   |
| 履修上の注意事項 | 教科書は、前年度とは異なるので、必ず購入すること。初回の授業で確認する  |             |   |

